# 経緯

消防通信指令事務の共同運用については、平成17年7月15日付け、消防庁次長通知「消防救急無線の広域化・共同化及び消防指令業務の共同運用の推進について」を受け、平成20年8月22日付け、愛知県が策定した「愛知県消防広域化推進計画」で示された消防広域化の圏域7市3町で、「尾張中・北部消防広域化研究会」を設置し協議を重ねた結果、平成23年4月28日付け、6市3町(犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、清須市、北名古屋市、豊山町、大口町及び扶桑町)の市長、町長が協議会員となる「尾張中・北部消防広域化準備協議会」が発足し、広域化及び消防指令センターに対する協議が進められました。

平成23年11月2日に開催された「尾張中・北部消防広域化準備協議会」において「消防通信指令事務の共同運用に関する事務作業については、広域化に先行して事業を開始する」という議事が合意され、平成23年11月16日に「小牧市ほか3市2一部事務組合の消防指令センターの設置に関する協定」が締結され、共同運用を6消防本部で行うことになりました。

### 平成 17 年 7 月 15 日付

消防庁「消防救急無線の広域化・共同化及び消防通信指令業務の共同運用の推進について」 通知

### 平成 18 年 7 月 12 日付

消防庁「市町村の消防の広域化に関する基本指針」を定める

# 平成 20 年 3 月 28 日付

愛知県「愛知県消防広域化推進計画|策定

#### 平成 20 年 8 月 22 日付

愛知県「愛知県消防広域化推進計画」で示された消防広域化圏域7市3町で「尾張中・北 部消防広域化研究会」を設置し協議を開始した。

#### 平成 23 年 4 月 28 日~

犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、扶桑町、大口町、豊山町、清須市、北名古屋市の6市3町により「尾張中・北部消防広域化準備協議会」を設け消防広域化と消防通信指令事務の共同運用について、協議を重ねた。

## 平成 23 年 11 月 2 日付

協議会において、消防通信指令事務共同運用を消防広域化に先行して事業を開始することに合意がなされました。

## 平成 23 年 11 月 16 日付

小牧市ほか3市2一部事務組合の消防指令センターの設置に関する協定が締結され、共同運用を6消防本部で行うこととなりました。

### 平成 23 年 11 月 24 日付

6消防本部の消防長を委員とした「小牧市ほか3市2一部事務組合消防通信指令事務共 同運用準備委員会」が発足し、その下部組織として「小牧市ほか3市2一部事務組合消防通 信指令事務共同運用準備の推進に関する作業部会」を作り、消防指令事務に係る共同運用の 調査検討を開始した。

# 平成 24 年度

無線基本設計(平成24年6月~平成25年2月末)

### 平成 24 年 7 月 27 日付

尾張中・北部消防広域化準備協議会の合意事項として、現段階においては、消防通信指令事務の共同運用を開始することに専念することとされ、平成28年4月1日の運用開始に向け準備を開始した。

### 平成 25 年度

施設実施設計(平成 25 年 5 月~平成 26 年 3 月末)、無線・指令設備実施設計(平成 25 年 5 月~平成 26 年 3 月末)

## 平成 26 年度

施設工事(平成26年6月~平成27年3月末)

#### 平成 26 年度~

無線・指令設備工事及び監理業務(平成26年10月~平成27年3月末)

#### 平成 26 年 11 月 1 日付

「小牧市ほか3市2一部事務組合消防通信指令事務協議会」により、管理・運営することとされた。

平成 28 年 2 月 1 日付

119番通報回線の切替作業を開始し、切り替わった市町から動作確認運用を開始した。

平成 28 年 3 月 21 日付

尾張中北消防指令センター竣工式

平成 28 年 4 月 1 日付

運用開始 (センター長 1 名、管理担当 (日勤) 2 名、センター員 (当直 3 課制、各課 9 名) 27 名、合計 30 名。)

平成 28 年 6 月 1 日付

アナログ無線が停波され、消防無線のデジタル化が開始された。(防災相互波は、現状維持)

# 設置場所及び構造等

設置場所 愛知県小牧市安田町 118番地 (小牧市消防本部南側)

構 造 鉄骨造2階建て

敷地面積 1,330.00 ㎡

床 面 積 1階約751.03 m 2階約711.68 m PH約42.36 m

延べ床面積 約 1,505.07 ㎡

1階 駐車場 49台

2階 指令センター(指令室、機械室、会議室、事務室、仮眠室 10 室、食堂兼休憩

室、書庫等)